

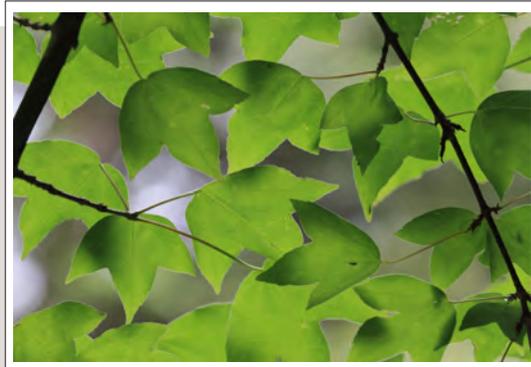


中野四季の森公園でみられる植物を詳しく紹介していきます。今回は「トウカエデ」をご紹介します。

1

トウカエデ

ムクロジ科カエデ属の植物で中国の「唐」原産だったことから、トウカエデという名前に。街路樹・公園木として植樹されていることが多く、中野駅北口バス乗り場付近でも見ることができます。



園内植物マップはQRコードをご確認ください



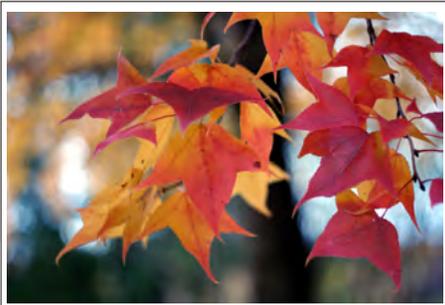
2 トウカエデの葉

葉の大きさは4~8cmほどで、表面には独特の薄い光沢感があります。三つに浅く分かれた葉の形状をしていることから、別名「サンカクカエデ」とも呼ばれています。



3 トウカエデのタネ

カエデ属によく見られる「翼果(よくか)」であり、リンゴで例えると実の皮の部分が変わり、翼のような形になっています。翼があることで長時間滞空が行え、遠くへ種子を運べる構造をしています。



4 トウカエデの紅葉

赤、オレンジ、黄色とそれぞれの木によっても葉の色が変化し、様々な色を見せてくれます。中野四季の森公園では、毎年12月上旬に様々な木々の紅葉の見頃シーズンを迎え、公園が秋色に染まります。

中野四季の森公園からお知らせ

- イベントエリア 12月~3月末(予定)の期間中は工事のため使えません。
- 芝生の養生期間 11月14日(木)~1月31日(金)(予定)の期間、多目的広場にて冬芝養生のため、芝生内への立ち入りできません。ご不便をおかけしますが、ご理解のほど宜しくお願いします。
- 2025年の手ぶらでピクニックサービスは 3月1日(土)開始予定です。

{ 季節のピックアップイベント }

正月遊びで盛り上がり!

巨大だるま落としや羽子板、コマなどの昔ながらの正月遊びを楽しめるイベントです。だるま落とし3段成功すると駄菓子つかみ取りができます!!

1月13日(月祝) 11:00-16:00 多目的広場・管理棟

※予約不要・参加費無料 (だるま落としは11:00~参加整理券配布)

